

# ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症予防接種 （子宮頸がん予防ワクチン）のお知らせ 【キャッチアップ接種】

子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）は、平成25年4月1日より定期予防接種として実施しています。その後、平成25年6月14日付け厚生労働省通知に基づき積極的な接種のお奨めを差控えておりましたが、令和3年11月26日付けて同通知が廃止され、令和4年4月1日から積極的勧奨が再開されました。

この間、接種機会を逃した方に対して、公平な接種機会を確保するため、下記のとおり、本来の定期接種の対象年齢を超えて、公費の助成により接種を行う「キャッチアップ接種」を実施します。

子宮頸がんワクチンの詳細については、同封の厚生労働省発行のリーフレットをご覧ください。

HPVワクチンを含むA類疾病の定期接種は努力義務であり強制ではありませんが、接種にあたっては、かかりつけ医とご相談いただき、ワクチンの有効性とリスクについて、接種するご本人及びその保護者が十分にご理解いただいたうえで接種を受けるようお願いいたします。

## 1 対象者及び接種回数

**【対象者】** 遠野市に住民登録がある、平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの女子  
※令和5年度には平成18年度生まれの方、令和6年度には平成18年度及び19年度生まれの方も対象となります)

**【接種回数】** 3回

※過去に1回又は2回接種した後接種を中断し、3回接種まで完了していない方は残りの回数を接種します)

**【接種期間】** 令和4年4月1日から令和7年3月31日までの3年間

## 2 ワクチンの種類と接種間隔

定期接種に使用されるHPVワクチンには、次の2種類があり選択することができます。ただし、最初に接種したワクチンを最後まで接種することになります。以前接種したことのある方は、同じ種類のワクチンを最後まで接種します。

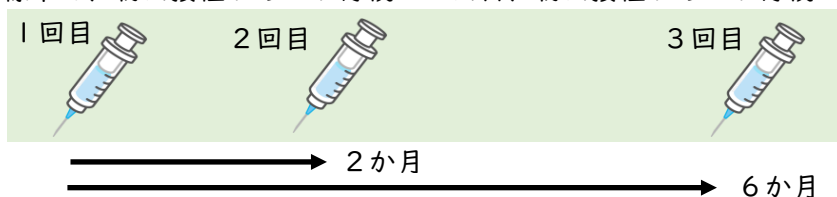
### ● 「サーバリックス」（2価ワクチン）

標準で、初回接種から1か月後に2回目、初回接種から6か月後に3回目を接種します。



### ● 「ガーダシル」（4価ワクチン）

標準で、初回接種から2か月後に2回目、初回接種から6か月後に3回目を接種します。



※ 「シルガード」（9価ワクチン）は定期接種のワクチンではありません。

### 3 予防接種の場所 市指定医療機関（一覧表のとおり）

#### 《 ヒトパピローマウイルス感染症キャッチアップ接種実施医療機関一覧 》

	医療機関名	電話番号	予約	受付時間	予防接種実施日						備考
					月	火	水	木	金	土	
1	あいずみ 内科医院	63-2021	要予約	9:30~11:00	○		○	○	○		
				14:00~17:00	○	○		○	○		
2	柏原医院	67-3016	要予約	8:30~11:30	○	○	○	○	○		
				16:00~17:30	○	○			○		
3	川上医院	62-2051	要予約	9:00~11:00	○	○	○		○		
				15:00~17:00	○	○	○		○		
4	千葉医院	62-4039	要予約								
				14:00~15:00		○					
5	時田医院	62-2147	要予約	9:00~11:00	○	○	○	○	○	○	高校生 以上
				14:00~17:00	○	○	○	○	○		

・日時については、医療機関により異なりますので、事前に確認し、必ず予約をしてから接種してください。

・医療機関は、接種予約を受付した後、ワクチンを取り寄せ接種の準備をします。体調不良などで予約日に接種できない場合は、速やかに医療機関に連絡をしましょう。そして、改めて接種する日程をご相談ください。

※かかりつけ医等、市外医療機関での接種を希望する場合は、接種10日前までに保健医療課での手続きが必要です。

### 4 予防接種の費用 無 料

### 5 持ち物 本人確認書類（保険証、運転免許証など） 母子健康手帳等（接種歴のわかるもの）

#### ◆予防接種を受けるときの注意

- ・健康状態の良いときに受けましょう。
- ・このお知らせを読んでから、予防接種予診票（指定医療機関にあります）を記入してください。心配なことは医師に相談しましょう。

・新型コロナウイルスワクチンを接種をする前後は、13日以上の間隔をあけてください。  
（2週間後の同じ曜日以降接種可能です。）

#### ◆ヒトパピローマウイルスワクチンの主な副反応と接種後の注意

・主な副反応は、発熱や、局所反応(疼痛、発赤、腫脹)です。また、ワクチン接種後に注射による痛みや心因性の反応等による失神があらわれることがあります。失神による転倒を避けるため、接種後 30 分程度は体重を預けることのできる背もたれのあるソファに座るなどして様子を見るようにしてください。

・稀に報告される重い副反応としては、アナフィラキシー様症状(ショック症状、じんましん、呼吸困難など)ギラン・バレー症候群、血小板減少性紫斑病(紫斑、鼻出血、口腔粘膜の出血等)、急性散在性脳脊髄炎(ADEM)等が報告されています。

#### ◆予防接種を受けることができない人

- ・明らかに発熱している人(37.5℃以上)
- ・重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ・その日受ける予防接種によって、または予防接種液に含まれる成分で、アナフィラキシーショック症状を呈したことがあることが明らかな人
- ・その他、かかりつけの医師が予防接種を受けるのに不適切な状態と判断した人

#### ◆予防接種を受ける前に、医師とよく相談しなければならない人

- ・心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害などの基礎疾患のある人
- ・前に予防接種を受けた時、接種後に発熱、発しん、じんましんなどアレルギーと思われる異常がみられた人
- ・過去にけいれんの既往のある人
- ・過去に免疫不全の診断がなされている人
- ・接種液の成分に対してアレルギーを呈するおそれのある人

#### ◆予防接種による健康被害救済制度について

・定期の予防接種によって引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障がでるような障害を残すなどの健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく補償を受けることができます。

・健康被害の程度等に応じて、医療費、医療手当、障害児養育年金、障害年金、死亡一時金、葬祭料の区分があり、法律で定められた金額が支給されます。死亡一時金、葬祭料以外については、治療が終了する又は障害が治癒する期間まで支給されます。

・決められた医療機関以外で接種したり、法定接種年齢を外れて受けたときは予防接種法に基づかない接種（任意接種）として取り扱われます。その接種で健康被害を受けた場合は、医薬品副作用被害救済制度に基づく救済を受けることになります。給付申請の必要が生じた場合には、診察した医師または下記担当へご相談ください。

◆HPVワクチンはすべての子宮頸がんを防ぐものではありません。20歳を過ぎたら定期的に子宮頸がん検診を受けることが大切です。

◆遠野市から転出した場合は、遠野市発行の予診票は使用できません。

母子健康手帳には、これまでの予防接種の履歴が記載されています。今後、進学（特に医療・介護系）、留学（海外渡航）、就職などの際に、予防接種履歴の確認（提出）が必要となる場合がありますので、大切に保管してください。